

# 統合校舎建設計画の概要について

前号で述べたように種々の観点から、中学校の統合は必然的なものとして適正規模の学校として統合がなされても、校舎はそれぞれ分散して居り、教育効果を期待することは不可能に近いものと思われる。然しこれを一概にまとめる、施設を完備することによって、容易に達成することができるとは、その実現にはなお幾多の困難な問題があり、村民の協力こそ原動力でもある。

## 一、統合の時期について

統合を実施することは当然然村財政とも関連のある問題であり、最大の補助と起債を得ることが要件の一つでもある。これも総て生徒数と大きな関係があり、年々漸減する生徒数を考え(前号生徒数の推計表参照されたい)昭和三十八年度、本年四月から始まる新年度に於いて実施することが、最も有利であり、適当である。

勿論種々研究の結果であり、この為の協議会でも確認されているところである。

## 中学校統合校舎の建設計画について

一口にいえば、鉄筋コンクリート造り三階建の校舎として、給食施設と共に、施設を完備したいと考えている。

この校舎のできるまでの間は、どのような形になるかという点、岩室校舎、間瀬校舎、和納校舎

と分散したままで、今迄通りであるが、校長だけは一人になることは間違いない。

学校も一年で完成するわけではないので、できることから逐次取り容する。その規模はどのようになるか?

規模配置等すべて専門的な意見もとり入れ、できるだけの施設をした。いざさかも政治的な解決は除外したい。

参考までに村の中心地を申し上げると、全村の中心は、橋本と西長島の中間よりやや西長島よりであり、間瀬を除いた平地地帯の中心はおおむね、岩室小学校東校舎附近にあたる。

### 統合校舎室数等の計画案

資料室	準備室	美術室	図書室	理科準備室	理科教室	工作教室	機械教室	調理教室	音楽教室	被服教室	普通教室
二	二	一	一	一	二	二	一	一	二	一	一八
二音・美	兼	兼	兼	兼	木工	木工	金工(農)				

計総坪	その他	便所、廊下	宿直室	給食室	資料室	事務室	校長室	進路指導室
約一、三〇〇坪								
倉庫舎	休養舎							

- ① 区域簡易水道竣工  
一億円以上の巨費を投じて、二カ年にわたる水道工事完成。十二月から給水を開始した。
- ② 米の完産し新記録  
岩室 六七・五七四俵  
和納二九・三三六・五俵  
合計六六・九一〇・五俵  
有史以来の新記録であるが、さて……
- ③ 新築適本格的着工  
上流案か下流案かと議論をわかせた新築適道、樋曾山に決定して、本格的工事がはじまった。昭和四十年の完成が待たれる。
- ④ 赤痢発生  
十一月、時ならず赤痢発生、西保育所児童三十七名入院かた離。百万円の臨時出費で、拡大を防いだ。用心用心。
- ⑤ 農業の空中撒布  
七月、ヘリコプター岩室村の空を飛びまわる。
- ⑥ 中学校統合問題動き出す  
新村建設百年の大計、中学校統合を目ざして委員会が組織され、本格的に動き出した。子供らの侍せのため円滑な実現が待たれる。
- ⑦ 消防車増強  
八月、二百目の消防自動車、和納へ配置、守りはいよいよ固い。
- ⑧ 間瀬港第二種へ昇格  
漁港修築工事が県営に昇格し、一段と促進されることになった。
- ⑨ 国保六割給付実施  
十月一日から、国保加入者全員に対する六割給付が実施された。
- ⑩ 間瀬保育所備置に  
間瀬季節保育所は、寄贈を契機に施設が整備され年間保育所へ踏み切っためでたしめでたし。

## 任期満了による 農業委員の選挙が行われます

農業委員会委員が、来る二月二十八日(日)で三年間の任期満了となり、それに伴い一般選挙が、一月二十九日から、二月二十七日までの間に執行されることとなります。

前回の選挙に於ては、和納地区、岩室、間瀬地区と、別々の選挙区で選挙いたしました。委員の定数は、一五名と条例で規定されました。選挙執行に当たり、一般的な事柄を次にお知らせ致します。立候補される者、及び有権者はよく読んで戴いて、農民の代表機関であるこの委員会の選挙が公明に執行され、立派な委員を選ばれるようお願いいたします。

**① 選挙期日**  
二月下旬の予定

**② 選挙権を有する者**  
(有権者)  
岩室村の区域内に住所を有する年齢二〇歳以上の者で、一反歩以上の農地につき、耕作を営む者及び、その同居の親族又は、その配偶者で、耕作従事日数が年間おおむね六〇日以上上の者で、昭和三十三年三月五日確定の、農業委員会委員選挙人名簿。

**③ 被選挙権を有する者**  
(立候補できる者)  
選挙権を有する者及び、年齢が選挙の当日までに満二〇歳に達し、農業委員会で資格があり認められた者で、立候補禁止事項に該当しない者。

**④ 選挙に使用する名簿**  
昭和三十三年三月五日確定の農業委員会委員選挙人名簿。

**⑤ 投票所の予定場所**  
第一投票所 (和納小学校)  
和納、原、津雲田、富岡、高橋  
第二投票所 (岩室小学校東校舎)  
南谷内、北野、西中、鴻上、白鳥、西長島、横曾根、新

**⑥ 有権者数**  
(昭和37、3、5現在名簿登録者数)

男	女	計
604	685	1,289
570	666	1,236
563	640	1,203
168	303	471
1,905	2,294	4,199

## 創立記念日おめでとう 九十周年を迎えた和納小学校

明治六年一月二十一日開校

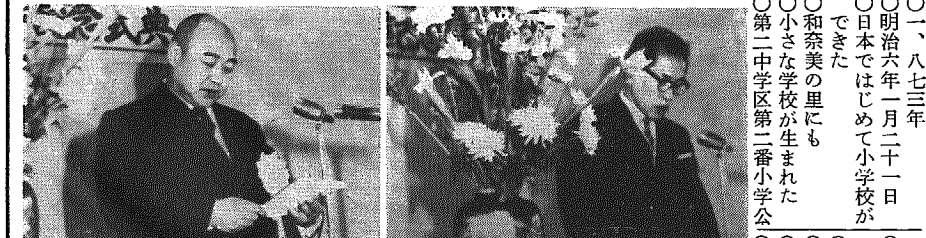
和納小学校が明治六年一月二十一日に開校されてから、満九十周年を迎えました。この意義ある日を祝し、創立九十周年の記念式典を一月二十一日、長年子弟の教育に当たられた旧職員を始めとし、関係者多数の来賓の出席を得て盛大に挙行了しました。

明治六年開校以来今日に至るまでの教育の変遷を述べ、佐藤校長の蜿蜒たる式辞は、会場を埋め尽くした参加者に深い感銘を与えていた。

佐藤校長を始め来賓各位の祝辞があり、十年以上の永年勤続者の表彰、児童音楽祝いのコール、祝賀音楽会、PTA代表による余興等があり、めでたく九十周年記念式典を終えた。

中村 秋郎先生(十二年)  
期橋 十四先生(十三年)  
右近 典子先生(十四年)  
石添 徳治先生(十四年)  
石田 憲司先生(十年)

写真説明 蜿蜒と九十年の歩みを述べる佐藤校長(右)と祝辞を述べる佐藤村長(左) 下は児童のお祝いのコール。



和納小学校創立九十周年記念式典

- 立和納校  
○私たちの学校が生まれた日のおめでとう
- 私たちが生まれた日のおめでとう
- 和納校おめでとう
- 創立、おめでとう
- 創立記念日、おめでとう
- 先生が二人
- たつた二人
- 生徒が六十人
- 生徒が六十人
- 願書の境内で、勉強がはじまった
- 勉強がはじまった
- それからことして九十年
- ちようど九十年
- みんなでお祝い
- みんなでお祝いしよう
- (以下略)
- 関谷栄七郎作創立記念日によせるお祝いのコールの中から)

## 村の十大ニュース

- ① かけ足で過ぎ去った昭和三十七年。村の歩みにも、お互いの暮しの中にも、大小さまざまなできごとがありました。新しい年を迎えるに当り喜びと悲しみの月日をふり返り、岩室村の十大ニュースを綴ってみました。みなさんも、自分の暮しの中でできごとをまとめてみて下さい。新しい年の発展へのよすがとして。
- ② 農業の煙幕が、農業近代化への「のろし」であってほしいものだ。
- ③ 中学校統合問題動き出す  
新村建設百年の大計、中学校統合を目ざして委員会が組織され、本格的に動き出した。子供らの侍せのため円滑な実現が待たれる。
- ④ 消防車増強  
八月、二百目の消防自動車、和納へ配置、守りはいよいよ固い。
- ⑤ 間瀬港第二種へ昇格  
漁港修築工事が県営に昇格し、一段と促進されることになった。
- ⑥ 国保六割給付実施  
十月一日から、国保加入者全員に対する六割給付が実施された。
- ⑦ 間瀬保育所備置に  
間瀬季節保育所は、寄贈を契機に施設が整備され年間保育所へ踏み切っためでたしめでたし。